

# 2023 年度総会第 2 回役員会 議事録

日時 2023年3月12日(日)

場所 パークコート千代田四番町 2 階パーティールーム

出席者 亀村・渡辺(直)・大溝・小島・大滝・渡辺(哲)・伊藤・河合・山崎

欠席者 紺野(葬儀参列の為)

## 【報告事項】

- 古美術を語ろう会「世田谷史跡巡り」実施報告(2月19日(日))
  - 24名が参加(うち校友3名、現役古美研4名)。
  - 新役員初の行事となったが、大きな問題なく、好評のうちに実施できた。
- 古美術を語ろう会「関東大震災から100年～初夏の「隅田川震災復興橋」巡り～」(5月20日(土))募集状況
  - 2月23日HP募集開始、「あなたと青山学院40号(2月24日発行)」に掲載。
  - 本日現在17名の申し込みあり。今後も増加の見込み。
  - 4月15日(土)下見実施。伊藤、亀村、小島、大溝参加予定。
- 現役古美研とのコンタクトについて
  - 1/28前会長熊倉さんより新役員決定の連絡メールあり。
  - 2/7前副会長小柳さんより会誌「贅」編集中との連絡メールあり。
  - 新役員からはその後の連絡なし。しばらく様子を見ることとする。
- Zoom ミーティングトライアルの件
  - 1月7日及び20日に実施。
  - 今後、必要に応じて活用する。当面は無料版を使用し、必要となれば時間制限のない有料版も検討する。

## 【協議事項】

- 同窓祭の準備について
  - 同窓祭実施を前提に準備する。校友会事務局などから前広に情報収集し、会場(従来同様の17311教室が第一希望)確保に努め、ホームページや同窓祭パンフレット(可能であれば)、7月発行見込みの「あなたと青山学院41号」などで告知する。
  - 講演会は、2020年からコロナの為延期となっていた芝崎慶太さんの仏像修復の話とする。3年経っているので、役員三役にて早めに芝崎さんにコンタクトしご意向を確認する。
  - 講演会は従前の位置づけ同様、「古美研創立55周年記念事業」とする。
  - 展示については、久しぶりに集う会員の親睦をメインとした場を提供するものとしたい。
  - 部室に保存されている写真や文章などの展示・会員の写した古都の写真などをパネル化して展示できるか、など検討していく。
  - 実行委員会設置を検討する。
  - 同日に定期総会も実施する。
- 次回古美術を語ろう会の企画立案、呼称の変更について
  - 11月に発行見込みの「あなたと青山学院42号」掲載を前提に、次回役員会で決定。各自で案を持ち寄ることとする(鎌倉散策など数案あり、次回実現しなくとも今後の資産になる)。
  - 別途、渡辺(哲)役員には森鷗外関連ツアーの企画立案を依頼した。

- 実施時期は 12 月以降来春までの間か。
- 「古美術を語ろう会」の呼称について、実態とそぐわない部分もあり変更してはどうか、とのかねてからの意見を受けて、引き続き次回役員会までに各自考えや案を持ち寄ることを課題とした。
- 60 周年記念行事 or 事業（2025 年）の検討開始
  - 現役員の任期以降の話ではあるが、現役員でしっかりと準備する必要あり。実行委員会の設置も含め次回役員会で方向性を決めることとした。
  - ここ数年のコロナ禍による活動停滞もあり、現在会員各位からの多額の寄付金がある。60 周年ではこの有効な活用も念頭に行事 or 事業を計画する。
- 会則改定（会の運営資金）の検討
  - 前回の役員会からの検討課題であり、会則第 8 条（運営）、第 9 条（会費及び寄付金）について、実態に即していない点を踏まえ、引き続き討議した。
  - 考え方としては、①会費部分を削除し、寄付金だけで運営。②会費と寄付金の用途を撤廃。③会費について総会時参加者からの徴収とせず、寄付金と併せ広く振り込みを依頼する。等の変更が考えられる。討議の結果、余り大幅な変更はせず、会費と寄付金の用途をある程度弾力的に使用できるような文言に修正してはどうかとの意見で合意が得られた。については次回役員会までに三役で打ち合わせ修正案を作成し、それを基に最終案検討のこととした。
  - 現在の財務状況から、次回総会時に限っては会費徴収を取りやめてはどうかとの意見もあった。

## 【その他】

- 大溝会計役員より 10 月 1 日から本日までの収支と残高の報告があった。 収入計 541,284 円、支出計 148,213 円、残高 1,795,048 円。
- 3 月 3 日にご逝去された古美研初代副会長堤様の訃報をホームページに掲載のところ、7 名の会員の方からメッセージを頂いた。ご遺族の方はホームページをご覧になっていない可能性があるため、印刷の上ご遺族に郵送してはどうかとの提案があり、そのように実施のこととした。
- 古美術を語ろう会次回案検討の際、東京だけでなく地方でも実施してはどうかとの提案もあった。現実的には難しいものの、例えば（現時点では存在しないが）地方支部主催等の形で企画実施し、ホームページで報告すれば盛り上がるのでは、との意見が出た。

会議終了後、会費制にて昼食会を実施し、散会した。

次回役員会は 6 月 10 日（土）アイビーホール（青学会館）グリーンエリアを予定。

以上  
（議事録作成者：会長亀村）